

































注

- i 筆者は 2011 年から 2013 年にかけてダッカで BRAC 関係者と面談の機会を得た。2011 年 1 月、2013 年 9 月に BRAC Managing Director Enterprises & Investments, Muhammad A.Rumee Ali 氏、2012 年 10 月に BRAC International Associate Director, Jalaluddin Ahmed 氏、2013 年 9 月に Aarong General Manager Retail, Abudur Roufsi 氏等である。本稿は各氏のインタビューを基にして執筆している。
- ii <http://www.brac.net/sites/default/files/microfinance.pdf>
- iii キャサリン H ラヴェル (2001 年)
- iv 以下は BRAC 関係者とのインタビューを基に記述
- v 大木博巳・北見創 (2011)
- vi 2013 年の年次報告書では、2012 年の年次報告書に掲載されていた組織図が大幅に変更されている。開発プログラム、ソーシャル・エンタープライズ部門、会計、戦略部門など BRAC の全事業を副会長の指揮下に一本化されている。

ルミー・アリ氏は、BRAC のボードメンバーに入り、会計及び BRAC、BRCA International に関して副会長のアドバイザーに就任している。ソーシャル・エンタープライズ部門のトップには、タマラ・アベド氏が任命されている。

- vii BRAC Overview-BRAC-enterprises-and- investments
- viii 1983 年に故アイシャ・アベド夫人を記念して創設された財団。

参考資料

- キャサリン H ラヴェル『マネジメント・開発・NGO—「学習する組織」BRAC の貧困撲滅戦略』新評論社、2001 年
- 大木博巳・北見創「第 13 章バングラデシュにおける NGO の社会的事業」、大木博巳編著『アジアの消費』ジェトロ、2011 年
- BRAC Overview-BRAC-enterprises-and- investments
- BRAC 2012 年および 2013 年次報告書